令和 4 年 12 月 22 日

松山市議会議長渡部克彦殿

松山市議会議員 清水尚美

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	12 /	月 22 日	午前	9 時	40 分	1	枚□	Þ 1	枚目
質問等の方式		問一答方式	•	一括方式		発言問	寺間		約	10	分
答弁を求める者	・市長	·教育長 ·選挙管理委員会委員長 ·公平委員会						:委員	長		
	・農業委	員会会長	員会会長 ·監査委員 ·公営企業管理者								

No.	件	名	発 言 の 要 旨
1	妊娠・出産支援事業について		(1)伴走型相談支援について
			①面談時にアンケートを実施することになっているが、アンケート内
			容はどのようなものか。
			また、得られたアンケート結果を、どのように活用するのか。
			②妊娠8カ月頃の面談人数を、どの程度に想定しているのか。
			また、新たに追加される面談を実施するための職員の確保は、ど
			のようになっているのか。
			(2)出産・子育て応援金について
			①妊娠届時の面談後に5万円、出産後の面談後に5万円の応援金
			を、国はクーポン券を想定しているが、本市が現金としたのはなぜ
			か。
			②事業をいつから開始し、対象者への広報をどのようにするのか。
			(3)今後、コロナ禍が落ち着くと里帰り出産が増えると想定され、他市
			との情報引継ぎや、電子クーポン等の活用も考慮したシステムを構
			築する必要があると考えるが、本市の見解を問う。